

「夢」と「未来」の架け橋

コース選択だよ



平成24年5月11号

ゴールデンウィークも終わり、もうすぐ高校生になって初めての定期考査がはじまります。これまでみんなは3種類の「コース体験」を終えました。それぞれの学科やコースを実際に体験して、今まで扱ったことのない機械を使って作業をする子、あこがれていたきれいなスイーツを作って自分の意外な才能に気づいた子。いろいろだと思います。これからまだまだ未知の体験が続きます。それらを通して自分の将来をできるだけ実現できるように全力投球していきましょう。

さて、第1回コースガイダンス終了後、振り返りを行いました。その中に子どもたちはコース選択に対して幾つかの疑問を書いてくれました。これからのたよりではそれらの幾つかを取りあげ、不安なくコース選択ができるようにお手伝いしていけたらと思います。



Q. 自分のコースが決まっていますが、ほかのコースを体験した方がいいの？

Ans. コース体験でお話があったと思いますが、「社会」は「生産・加工・流通・福祉等」様々な分野が入り混じって成り立っています。その中で生きていくためには、お互いの分野を理解し社会のその流れがよりスムーズに流れるように工夫していく必要があります。実際に体験を通してお互いの分野を理解できる機会は社会人になってからでは難しいと思います。自分のコース以外の分野を体験し、その経験を生かして自分のコースで何ができるかをしっかりと学ぶよい機会にしましょう。



Q. どれくらいの割合で希望コースにいけるのか。

Ans. 希望コースへ行くためには、今体験している「コース体験」における成績と、4月から7月までのそのほかの教科の成績がかかわってきます。ですので、今学んでいるすべての教科において努力した分希望コースにいける割合は高くなっていきます。

